



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況 (連結)

平成17年7月29日

上場会社名 **兼松日産農林株式会社**

(コード番号:7961 東証、大証第一部)

(URL <http://www.knn.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 富永紀彦 TEL (03) 3265 - 8231

責任者役職・氏名 経理部長 行田哲男

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

・税金費用の計上については、法定実効税率をベースとした年間予測税率を用いて計算しております。

・その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

・当連結会計年度より固定資産の減損に係る会計基準を適用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況 (平成17年4月1日 ~ 平成17年6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は、百万円未満を切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	4,452	27.9	30	-	24	-	297	-
17年3月期第1四半期	6,171	8.2	192	-	185	78.3	81	-
(参考)17年3月期	24,184		713		714		198	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	7 17	-
17年3月期第1四半期	1 96	-
(参考)17年3月期	4 77	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加等に支えられ緩やかな回復基調にあるものの、原油価格の高騰など景気回復への不安材料も浮上し、依然として踊り場を脱しない状況で推移いたしました。

住宅関連業界につきましては、新設住宅着工戸数は、集合住宅が下支えし、前期とほぼ同水準となりましたが、原油や鋼材等の値上がり及び住宅の低価格化に伴う販売競争の激化等の厳しい状況は続いております。

このような状況の中、当社グループでは、得意分野へ集中し、新製品、新工法の投入により市場での差別化を高めることに注力し、また、更なるコスト・ダウンに努めました。

本年2月に判明した当社元社員による当社製品(連結ビス)に係る大臣認定書写偽造問題につきましては、ハウスメーカー様ならびに工務店様のご協力をいただきながら、当該製品を使用した住宅の耐力が不足する場合の補強に最大限の努力をいたしております。また、信頼を取り戻すべく、管理体制の強化と企業倫理の向上に取り組んでおります。

特別利益として投資有価証券売却益3千1百万円を計上しましたが、「固定資産の減損に係る会計基準」に従い、固定資産の見直しを行い、減損損失を特別損失に5億4百万円計上しております。

これらの結果、当第1四半期の売上高は44億5千2百万円(前年同期比27.9%減)、営業損失は3千万円、経常損失は2千4百万円、四半期純損失は2億9千7百万円となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

(注)金額は、百万円未満を切捨て

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	14,530	4,792	33.0	115 52
17年3月期第1四半期	16,919	5,354	31.6	129 06
(参考)17年3月期	16,136	5,271	32.7	127 09

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の財政状態は、総資産145億3千万円であり、前連結会計年度末と比較して16億6百万円減少しております。流動資産は、売上高の減少に伴い、受取手形及び売掛金が減少したこと等により、9億8千5百万円減少しました。固定資産は、減損損失の計上等により、6億2千1百万円減少しております。

また、流動負債は、支払手形及び買掛金の減少、前連結会計年度末に計上した未払金等の支払により、9億9千3百万円減少しております。

株主資本は47億9千2百万円であり、四半期純損失2億9千7百万円の計上と、その他有価証券評価差額金の減少により、前連結会計年度末と比較して4億7千9百万円の減少となりました。

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(注)金額は、百万円未満を切捨て

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	10,100	45	20
通期	20,800	280	120

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 2円89銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の業績は予定通り推移しており、平成17年5月27日に発表しました連結業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は、発表日現在において入手した情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前連結会計年度末	前連結会計年度 末との増減	
	金 額	金 額	金 額	金 額	増減率
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	1,142	1,370	1,560	417	
2. 受取手形及び売掛金	3,936	6,037	4,428	491	
3. たな卸資産	2,083	2,161	2,191	107	
4. その他	528	229	497	31	
5. 貸倒引当金	24	34	24	0	
流動資産合計	7,667	9,764	8,652	985	11.4
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	625	586	638	12	
(2) 機械装置及び運搬具	326	321	313	13	
(3) 土地	3,007	3,511	3,511	504	
(4) その他	126	138	120	5	
有形固定資産合計	4,085	4,558	4,584	498	10.9
2. 無形固定資産	19	18	19	0	0.4
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	2,343	2,379	2,680	337	
(2) その他	541	332	340	200	
(3) 貸倒引当金	127	133	140	13	
投資その他の資産合計	2,757	2,578	2,880	123	4.3
固定資産合計	6,862	7,155	7,484	621	8.3
資産合計	14,530	16,919	16,136	1,606	10.0
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	3,777	5,616	4,204	426	
2. 短期借入金	3,947	4,247	3,947	-	
3. 賞与引当金	250	112	145	104	
4. その他	711	559	1,382	671	
流動負債合計	8,685	10,535	9,679	993	10.3
固定負債					
1. 長期借入金	282	350	309	27	
2. 退職給付引当金	770	679	772	2	
3. その他	-	-	103	103	
固定負債合計	1,052	1,029	1,184	132	11.2
負債合計	9,738	11,565	10,864	1,126	10.4
(資本の部)					
資本金	3,325	3,325	3,325	-	-
資本剰余金	1,146	1,146	1,146	-	-
利益剰余金	143	432	153	297	-
その他有価証券評価差額金	465	450	648	182	28.1
自己株式	1	1	1	0	-
資本合計	4,792	5,354	5,271	479	9.1
負債及び資本合計	14,530	16,919	16,136	1,606	10.0

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	4,452	6,171	1,718	27.9	24,184
売上原価	3,703	5,108	1,404	27.5	19,985
売上総利益	748	1,063	314	29.6	4,199
販売費及び一般管理費	779	870	90	10.4	3,485
営業利益(営業損失)	30	192	223	-	713
営業外収益					
1. 受取利息、配当金	12	5	7		20
2. 機械賃貸料	3	3	0		15
3. その他	4	4	0		24
営業外収益合計	21	12	8	65.5	60
営業外費用					
1. 支払利息	12	15	2		55
2. 持分法による投資損失	-	0	0		-
3. その他	3	4	0		3
営業外費用合計	15	19	4	21.4	59
経常利益(経常損失)	24	185	210	-	714
特別利益					
1. 投資有価証券売却益	31	-	31		11
2. その他	-	-	-		0
特別利益合計	31	-	31	100.0	11
特別損失					
1. 退職給付会計基準変更時 差異償却額	-	25	25		101
2. 役員退職慰労金	-	2	2		2
3. 固定資産除却損	-	0	0		71
4. 住宅補強対策費	-	-	-		790
5. 減損損失	504	-	504		-
6. その他	-	-	-		49
特別損失合計	504	28	475	-	1,014
税金等調整前四半期(当期) 純利益(純損失)	497	157	654	-	288
税金費用	199	76	275	-	90
四半期(当期)純利益(純損失)	297	81	378	-	198